



Mirai seminar

みらいゼミ 食品ロスからWin-Winを 生み出そう

Strategic Momentum

Presented By: **Kawai haru**



生協の食品ロスを減らす

身近なところの問題を解決する



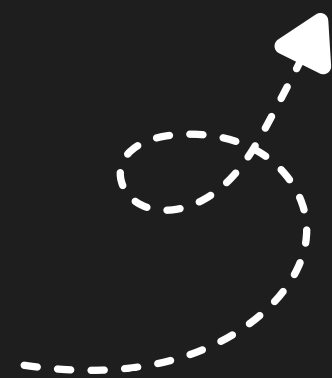
学生への還元

左下のような活動で、学生や地域住民に還元します。



外部機関との連携

例えば、生協で余った食べ物を立命館フードバンクサークルや、京都市内のフードバンク・子ども食堂に寄付するなど



ゼミの活動内容！





ゼミで得たもの

Trust Building



自分の行動によってその後が変わること の実感

自分の提案次第で、できることが増えていき、次につながっていくのを感じれた



相手との予定を詰めるには時間がかかること

生協側と会議をしたい時でも、お互いの予定が合わないことが多々あり、予定を合わせることの難しさを実感した



この世の中にはまだまだ改善の余地ばかり残されていると知れたこと

自分が手を出してる部分でさえ、何かうまくやれそうな雰囲気が出ているので、本当に制度と発想次第で世の中はもっと良くなるんだなと思いました



ゼミにおける反省点

Trust Building



満足行く数の会議ができなかった

生協側との会議の日程を合わせることに苦勞し、思うような数の会議ができなかった



みらいゼミとしての進展がほぼなかった

生協側と満足な会議ができなかったことにより、みらいゼミとしての状況の進捗がほぼなく、途中で終わってしまった



食べ物を配ることには大きな責任が伴うこと

生協側と会議をして分かったのは、食べ物を配る・売ることには責任が伴うということです。単なるアイデアだけでは太刀打ちできず、法律的なものをクリアするアイデアが必要でした

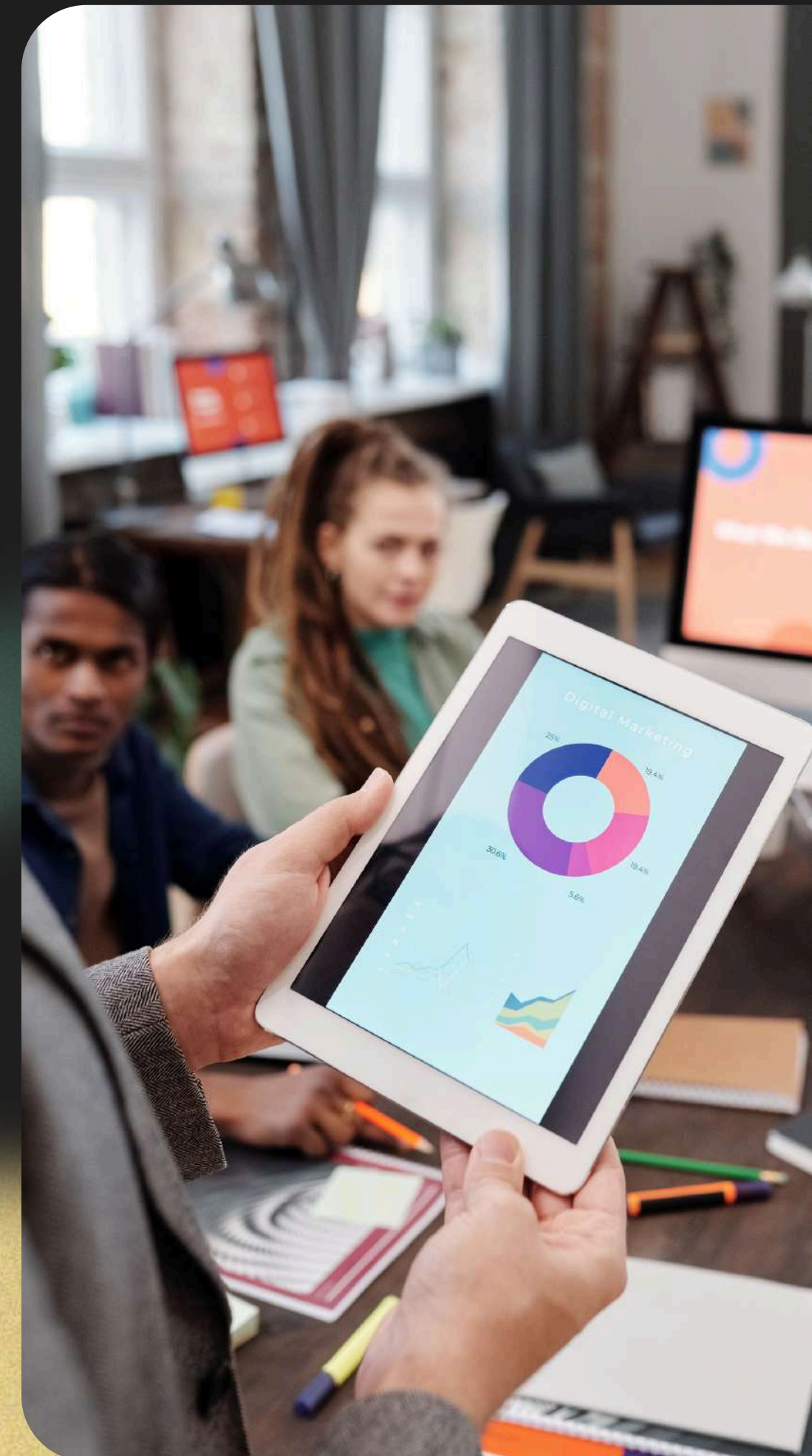
Marketing Presentation

今後同じような取り組み をする人へ

Purpose Focus

Helpful Information

食べ物を配るのであれば、衛生面に配慮しなければならず、またフードバンクや子ども食堂に寄付をするにしても生協側とフードバンク側で協議をして合意を作ることが必要である。



Thank you so much

